

提供日 2026/05/19
タイトル 「富士山麓外来植物撲滅大作戦1～富士山を外来植物から守ろう!～」を実施します
担当 暮らし・環境部 環境局自然保護課
連絡先 富士山・南アルプス保全班
TEL 054-221-3498



「富士山麓外来植物撲滅大作戦1～富士山を外来植物から守ろう!～」を実施します

富士山麓では、毎年多くの車や人が往来し、その周辺道路沿いではいくつかの外来植物が確認されています。外来種は繁殖力が強い種が多く、放置すると在来種の生育地を奪ってしまいます。そこで、富士山の自然環境を守るために、「富士山麓外来植物撲滅大作戦1」を実施し、外来植物について学んでいただいた後、実際に除去作業を体験していただきます。

1 内容

- (1) 主催 ふじさんネットワーク、静岡県
(2) 日時 令和8年6月14日(日) 午前9時50分から11時30分まで
(少雨決行、荒天中止)
※中止の場合は6月13日(土)午後3時までに連絡します。
(3) 内容 外来植物の解説(講義)、除去活動
(4) 場所 水ヶ塚駐車場周辺(裾野市須山2308) ※直接集合
(5) 当日日程 午前9時30分から 受付開始
午前9時50分から 開会式
午前10時00分から 講義、外来種実物紹介、除去作業
午前11時15分から 閉会式
(6) 参加費 無料(ボランティア参加)

2 参加者募集

- (1) 申込方法 郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を明記のうえ、郵送、FAX、Eメールでお申し込みください。
(2) 申込先 〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6
ふじさんネットワーク事務局(静岡県庁自然保護課内)
電話: 054-221-3498 FAX: 054-221-3278
Eメール: info@fujisan-net.gr.jp
(3) 応募資格 小学生以上(小学生は保護者同伴)
(4) 募集定員 40名程度(先着順)
(5) 募集締切 令和8年6月9日(火)まで
(6) その他 活動場所までの交通費は各自で御負担願います。
参加者の傷害保険は主催者側で加入します。

【報道機関各社へ】

- ・当日の取材を御希望の場合は、6月12日(金)午後5時までに上記連絡先まで御連絡ください。中止の場合に御連絡します。
- ・報道機関の皆様の集合場所、受付時間は参加者同様です。

○参加者募集告知 ・ ○催事等の当日取材 ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果の公表



ボランティア募集

外来植物撲滅大作戦Ⅰ

～富士山を外来植物から守ろう!～

参加無料
要申込



富士山麓では、毎年多くの車や人が往来し、その周辺道路沿いではいくつかの外来植物が確認されています。外来種は繁殖力が強い種が多く、放置すると在来種の生育地を奪ってしまいます。そこで、富士山の自然環境を守るために、「外来植物撲滅大作戦Ⅰ」を実施します。大作戦では、外来植物について学んでいただいた後、実際に除去作業を体験していただきます。



令和7年度外来植物撲滅大作戦Ⅰ（西白塚）の様子

主催	ふじさんネットワーク 静岡県
日時	令和8年6月14日（日） 午前9時50分から11時30分 ※荒天時は中止 中止の場合は6月13日（土）午後3時までに連絡します。
場所	水ヶ塚駐車場（裾野市須山2308） 直接集合
日程	9:30～ 受付開始 10:00～ 講義・外来種実物紹介・除去活動 9:50～ 開会式 11:15～ 閉会式
持ち物	飲み物、軍手※、雨具、マスク、動きやすい服装、帽子、防寒着
募集対象	小学生以上（小学生は保護者同伴でご参加ください。）
募集締切	令和8年6月9日（火）まで
申込方法	郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を明記のうえ、郵送、FAX、Eメールで申し込んでください。

※外来植物種子等の飛散防止のため、作業終了後に軍手は事務局が廃棄します。

問合せ先 ふじさんネットワーク事務局

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6 西館6階
ふじさんネットワーク事務局（静岡県自然保護課内）
電話：054-221-3498 FAX：054-221-3278
Eメール：info@fujisan-net.gr.jp



ふじさんネットワークHP



提供日 2026/05/19
タイトル 「令和8年度富士山ごみ減量大作戦
(山麓・前期)」を開催します！
担当 暮らし・環境部環境局自然保護課
連絡先 富士山・南アルプス保全班
TEL 054-221-3498



「令和8年度富士山ごみ減量大作戦（山麓・前期）」を開催します！

いつまでも美しい富士山の景観を維持するために、富士山麓周辺の道路沿いでボランティアによる清掃活動「富士山ごみ減量大作戦」を開催し、世界に誇る日本のシンボルとして、富士山を後世に引き継いでいきます。年に3回開催し、令和8年度第1回目となる今回は富士市で開催します。

1 内容

- (1) 主催 富士市、静岡第一テレビ 24 時間テレビチャリティー委員会、株式会社三井エンタープライズ、ふじさんネットワーク、静岡県（5者共催）
- (2) 日時 令和8年6月20日(土)午前9時30分から11時30分まで
(少雨決行、荒天中止) ※中止の場合は、前日午後に連絡します。
- (3) 活動場所 富士市桑崎～大淵付近の国道469号線沿い（富士山こどもの国周辺道路）
- (4) 集合場所 富士山こどもの国臨時駐車場（富士市桑崎1015）
- (5) 集合方法 自家用車又は無料送迎バス
(送迎バスはJR富士駅南口を午前8時30分に発車予定)
- (6) 参加者 ボランティア40名程度（先着順）

2 参加者募集

- (1) 申込方法 郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、無料送迎バス利用の有無を御記入のうえ、郵便、FAX、電子メールによりお申し込みください。
- (2) 申込先 【住所】〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6
静岡県庁 自然保護課 富士山・南アルプス保全班
【電話番号】 054-221-3498 【FAX番号】 054-221-3278
【電子メール】 shizenhogo@pref.shizuoka.lg.jp
- (3) 申込資格 小学生以上でボランティアとして御参加いただける方
(小学生は保護者同伴)
- (4) 定員 40名程度（先着順）
- (5) 募集期限 令和8年6月12日（金）まで
- (6) その他 ・応募は1団体10名までとさせていただきます。
・自家用車における交通費は各自で御負担願います。
・参加者の傷害保険は主催者側で加入します。
・主催者のほか、報道機関による取材が入る場合があります。

【報道機関各社へ】

- ・当日の取材を御希望の場合は、前日午後5時までに上記連絡先まで御連絡ください。中止の場合に御連絡します。
- ・報道機関の皆様は集合場所、受付時間は参加者同様です。

参加者募集告知

催事等の当日取材

実施事業等の紹介

調査結果等の公表



令和8年度

富士山ごみ減量大作戦

ボランティア
募集!

要申込

参加無料!

(山麓・前期)

いつまでも美しい富士山の景観を維持するために、ボランティアによる清掃活動を実施します。

6月20日(土)
9:30~11:30



場所 富士山こどもの国
周辺道路

対象 小学生以上
(小学生は保護者同伴)

募集人数 40名(先着順)



富士山の山麓周辺道路沿いでは森林内への不法投棄や、道路わき・駐車場などに多くのポイ捨てごみが見受けられ、富士山の美観とイメージを損ねています。

そこで、富士山の環境保全対策を推進するとともに、環境保全意識の高揚を図るため、ボランティアによる清掃活動「富士山ごみ減量大作戦」を実施します。

参加には申込が必要です。ぜひ、御参加ください。

日時	令和8年6月20日(土) 午前9時30分~11時30分 (少雨決行、荒天中止) ※中止の場合は前日午後までに連絡します。
集合場所	【現地に直接来られる場合】9時15分 富士山こどもの国 臨時駐車場(富士市桑崎1015) 【送迎バスを利用する場合】8時30分 JR富士駅南口出発
清掃場所	富士市桑崎~大淵付近の国道469号線沿い
募集締切	令和8年6月12日(金)まで
申込方法	郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、無料送迎バス利用の有無を御記入のうえ、郵便、FAX、電子メールにてお申込みください。
申込先	静岡県庁 自然保護課 富士山・南アルプス保全班 【住所】〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6 【電話番号】054-221-3498 【FAX番号】054-221-3278 【電子メール】shizenhogo@pref.shizuoka.lg.jp
その他	・応募は1団体10名までとさせていただきます。 ・自家用車における交通費は各自で御負担願います。 ・参加者の傷害保険は主催者側で加入します。 ・主催者のほか、テレビや新聞等の報道機関による取材が入る場合があります。



主
(共

催
催)

富士市(環境部環境保全課)
静岡第一テレビ24時間テレビチャリティー委員会
株式会社三井エンプライズ
ふじさんネットワーク
静岡県(くらし・環境部環境局自然保護課)

提供日 2026/05/19
 タイトル 2026年度 日本生命財団「児童・少年の健全育成助成」及び「生き生きシニア活動顕彰」目録贈呈式
 担当 健康福祉部 こども若者局こども未来課
 連絡先 子育て支援班
 TEL 054-221-3546



日本生命財団が、令和8年度「児童・少年の健全育成助成」及び「生き生きシニア活動顕彰」の目録を贈呈します！

1 主旨

公益財団法人日本生命財団では、児童・少年の健全育成及び高齢者の地域貢献活動の推進を目的に、全国各地の地域活動団体に助成・顕彰を行っています。このたび、2026年度の助成が決定した県内の団体への目録贈呈式が行われます。

2 日時 令和8年5月26日(火)14:00～15:30(記念撮影、懇談会を含む)

3 会場 静岡県男女共同参画センターあざれあ 4階 第2研修室
 (静岡市駿河区馬淵1丁目17-1)

4 出席者 財団側 日本生命財団 代表理事専務理事事務局長 水野 充彦氏
 日本生命保険 静岡支社長 井村 孝二氏
 日本生命保険 静岡支社次長 田上 博士氏
 日本生命保険 静岡支社 市場振興部長 山本 悠一郎氏
 静岡県 子育て支援班 八木 貴美
 受贈者 17団体

5 助成の対象及び内容

区分	「児童・少年の健全育成助成」(昭和54年～)
対象	<ul style="list-style-type: none"> ● 子どもたちが行う、自然体験活動、異世代交流や文化伝承活動等を行っている団体 ● 地域の子育て支援活動、療育支援活動、フリースクール活動等を行っている団体
助成内容	子どもたち自らが主体的・継続的に共有して活用する、活動実践のため必要な物品の購入費(30～80万円)
助成団体数	11団体(609万円)
助成団体名	<ul style="list-style-type: none"> ● インクルーシブスポーツクラブ ● 一般社団法人 絆奏舎 ● ふらっとcafé ● 嶋田宿さんろく太鼓 ● そよそよの家 ● ふくでの福祉を推進する会 ふくで子育てサロンあいうえお ● Hatepika Salon(ハテピカ・サロン) ● ガールスカウト静岡県連盟 第24団 ● 御殿場リトルベースボールクラブ ● 特定非営利活動法人 みやっち ● 子育てとことこ

区分	「生き生きシニア活動顕彰」(平成19年～)

対象	<ul style="list-style-type: none"> ● 高齢者が主体となって行う、児童・少年の健全育成活動、高齢者支援活動等を行っている団体
顕彰金額	1団体5万円
顕彰団体数	6団体(30万円)
助成団体名	<ul style="list-style-type: none"> ● 白須賀小・中学校の未来をつくる会 ● 上ノ原高齢者見守りネット推進委員会 ● ふれあいの居場所 ひまわりの郷 ● サロン 銀杏の郷 ● 東美蘭五八会 ● 中山下ときわ会

◎48年間累計助成団体数(昭和54年～) 482団体(2億5,952万円)

本件に関する問合せ先: 日本生命財団 助成事業部(電話:06-6204-4014)

提供日 2026/5/19
タイトル 県東部地域で活躍するスタートアップを応援する
交流イベント「SEEEAs Shizuoka 東部地域会」開催！
担当 経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課
連絡先 産業イノベーション推進班
TEL 054-221-2609



県東部地域で活躍するスタートアップを応援する交流イベント 「SEEEAs Shizuoka 東部地域会」開催！



1 要旨

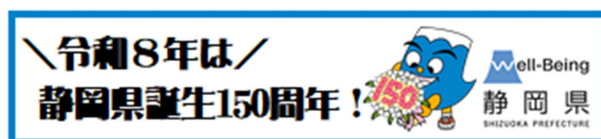
県では、県内スタートアップ・エコシステムの形成を図るため、スタートアップ支援に関わる関係者間のコミュニティ形成、情報発信及びイベントの企画・運営を行う「SEEEAs Shizuoka」を運営しています。

このたび、LtG Startup Studioとの共催により、6月17日（水）に「三島熱源会議～ローカルスタートアップの可能性～」を開催します。

県東部地域のスタートアップの取組や、スタートアップとの連携に御関心のある企業・団体の皆様におかれましては、是非御来場ください。

2 「SEEEAs Shizuoka 東部地域会」概要

イベント名	「三島熱源会議（みしまねつげんかいぎ）～ローカルスタートアップの可能性～」
日時	令和8年6月17日（水）15：00～19：00
場所	三島商工会議所1階 さんしんみゅうくんホール（三島市一番町2-29）
主催	LtG Startup Studio（共催：静岡県）
プログラム	<ul style="list-style-type: none">○ 開会挨拶○ 基調講演 「ローカルスタートアップの可能性」 株式会社 XLOCAL 代表取締役 坂本 大典 氏○ トークセッション 「ローカルスタートアップの役割とエコシステムの在り方」 ・静岡県知事 鈴木康友 ・株式会社 XLOCAL 代表取締役 坂本 大典 氏 ・セブンセンスマーケティング株式会社 代表取締役 宮田 昌輝 氏 ・加和太建設株式会社 代表取締役 河田 亮一 氏○ スタートアップピッチ SHOGUN PITCH 過去登壇者 3者、LtG 会員 3者○ 交流会 
参加申込み	Peatix： https://peatix.com/event/5007961/view ※申込期限 令和8年6月16日（火）18：00 



イベント
開催日程
6/17 (水)
15:00～

みしまねっげんかいぎ

三島熱源会議

基調講演 × トークセッション × スタートアップピッチ

～ローカルスタートアップの可能性～

地域での挑戦が、地域の未来を変える。

ユニコーンだけではない、“ローカルスタートアップ”の可能性を、三島で考える

スタートアップの目標は、必ずしもユニコーンを目指すことだけではありません。地域の多様な課題に向き合い、社会性と事業性を両立するいわゆる「ゼブラ企業」にも大きな意義があり、また地域企業が第二創業や新規事業を目指す挑戦も、地域変革の重要な一歩です。

本イベントでは、こうした「ローカルスタートアップ」の活性化をテーマに、静岡県が主宰するスタートアップ支援コミュニティ「SEEEAs Shizuoka」との共催による基調講演・トークセッション・ピッチなど、静岡県東部地域での活動に関心ある起業家、事業会社、支援者の皆さまに新たな刺激とつながりを生み出すコンテンツをご用意しています。
「地域×スタートアップ」の展開に興味のある皆様、ぜひご参加ください。

こんな方におすすめ

- 静岡県内のスタートアップ・起業家・学生
- 地域での起業・事業共創・スタートアップ支援に関心のある方
- 地域企業の新規事業担当者、経営者、支援機関の方
- LtG.Startup.Studio関係者
- SEEEAs会員、SHIP会員

開催概要

日時：2026年6月17日（水）15:00～19:00

会場：さんしんみゅうくんホール 1階

（静岡県三島市一番町2-29）

JR三島駅南口より徒歩5分

開催形式：現地開催のみ（定員80名）

参加費：第1部無料、第2部会費制

お申し込み

申込期限**6月16日（火）18:00**まで

お申し込みはこちらのフォームから

ご応募ください！→→→→→→→

※定員を超過した場合には期限より早く締め切ることがあります。



プログラム(予定)

第1部 15:00-17:20

- ご挨拶／各種取組紹介
- メインコンテンツ

①**ゲスト基調講演** (株) XLOCAL 代表取締役坂本大典氏
「ローカルスタートアップの可能性」

②**トークセッション**
「ローカルスタートアップの役割とエコシステムの在り方」

③**スタートアップピッチ**
(LtG関連スタートアップピッチ)

第2部 17:30-19:00

- 交流会（会費制）

本イベント参加者・登壇者(抜粋)



株式会社XLOCAL
代表取締役
坂本 大典 氏



セブセンス
マーケティング株式会社
代表取締役
宮田 昌輝 氏



加和太建設株式会社
代表取締役
河田 亮一 氏



静岡県知事
鈴木 康友

主催



LtG Startup Studio

共催



お問い合わせ：ltg.startup.studio@gmail.com（メール）

提供日 2026/05/19

タイトル 首都圏等で開催される県産品フェア（催事）への出店者
募集中

担当 経済産業部 産業革新局 マーケティング課

連絡先 マーケティング企画班 054-221-3713



幸福度日本一の静岡県

あなたの“販売力”向上させませんか？ ～首都圏等で開催される県産品フェア（催事）への出店者募集中～

（要 旨）

○県は、首都圏や中央日本四県（静岡県、山梨県、長野県、新潟県）内での県産品の販路開拓に取り組んでいます。

○このたび、首都圏や中央日本四県等で継続的に、県産品フェア（催事）を行う民間事業者（有限会社静岡吾作様）が開催する下記フェアへの出店希望者を募集しています。

1 募集する県産品フェアの概要

No	区分	開催場所（所在地）	開催期間	フェア名
1	首都圏	イトーヨーカドー立場店 （神奈川県横浜市泉区中田西）	8/18(火)～8/24(月)	富士山周辺フェア
2	首都圏	イトーヨーカドー立場店 （神奈川県横浜市泉区中田西）	9/30(水)～10/5(月)	富士山周辺フェア
3	首都圏	京急百貨店 （神奈川県横浜市港南区上大岡西）	10/22(木)～10/28(水)	秋の静岡うまいもの会
4	首都圏	イトーヨーカドー小田原店 （神奈川県小田原市中里）	11/3(火)～11/9(月)	富士山周辺フェア
5	中央日本 四 県	井上百貨店アイシティ 21 店 （長野県東筑摩郡山形村）	11/17(火)～11/23(月)	中央日本四県物産展
6	県 内	イトーヨーカドー三島店 （静岡県三島市中田町）	9/2(水)～9/7(月)	富士山周辺フェア

2 出店者募集の概要

項目	内 容
対 象	静岡県内で産出された農林水産物及びその加工食品の生産、製造、加工事業者 ※ただし、アルコール類（ビール、日本酒、ワイン等）は対象外 【特に求める品目】 ※下記以外の品目もぜひ御応募ください。 洋菓子、パン、果物（柑橘、いちご）、野菜、水産物（干物、マグロ）、弁当・惣菜
催事運営者	有限会社静岡吾作（静岡市）
手数料	催事運営者と出店事業者との個別協議による。目安として売上の約 20%程度。 （別途、冷蔵・冷凍ショーケース等の費用が必要）
出店経費	出張・宿泊経費、搬入出経費、必要な什器、消耗品、電気器具等は出店者が負担
申込方法	1 「出店申込書」を県マーケティング課ホームページからダウンロード 2 「出店申込書」を県マーケティング課あてメールにより提出
申込締切	令和 8 年 5 月 29 日（金）（必着）
問合せ・ 申込先	静岡県経済産業部産業革新局マーケティング課 E-mail : marke@pref.shizuoka.lg.jp 電話 : 054-221-3713
備 考	・各フェア数者程度の出店を予定（書類（出店申込書）及び商談会（開催日：6/18(木)、 6/19(金)、会場：県庁）にて選考） ・出店に係る詳細はホームページに掲載の募集要領等を御確認ください。 (https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/shokogyoservice/1040791/1082514.html)

提供日 2026/05/19
タイトル 既に閉鎖された「浜名湖花博2024」へのリンクに関する注意喚起
担当 経済産業部 農業局農産振興課
連絡先 花き振興班
TEL 054-221-2679



浜名湖花博2024（会期：令和6年3月23日～6月16日）のサイトで使用し、既に閉鎖したドメイン（<https://hanahaku2024.jp/>）について、現在は第三者が取得し、浜名湖花博と関係のないサイトで利用されていることが判明したため、注意喚起を行います。

1 概要

- (1) 判明日 令和8年5月14日（木）
- (2) 問題の認知
県民から「2024年2月の県民だより（WEB版）がリンクしている浜名湖花博2024のサイトの誘導先が全く関係のないサイトになっている」との指摘がありました。

【誘導先サイト】



2 対応

- ・ 県ホームページで一般県民に対して注意喚起します。
- ・ Webサイトにリンクを設定している場合は、設定を削除するよう関係者に周知します。

3 県民に対する注意喚起

- ・ 現在使用されている第三者のサイトは、浜名湖花博2024と無関係です。
- ・ 興味本位で不用意なアクセスをしないようにしてください。
- ・ 浜名湖花博2024へリンクを設定されていた場合は、リンク設定の解除をお願いします。

4 その他

5月19日（火）正午現在、被害を受けたとの報告は確認されていません。

提供日 2026/05/19
タイトル 陸上養殖スタートアップを支援する研究プロジェクトを開始
担当 経済産業部 工業技術研究所食品科
連絡先 長房
TEL 054-278-3026



1 要旨

静岡県では、世界最先端の閉鎖型陸上養殖施設が複数稼働し、アトランティックサーモンやシロアシエビなどの養殖が活発に進んでいます。これらの施設は安定生産を可能にする一方で、副産物（未利用資源）の大量発生という課題も抱えています。

このたび、県工業技術研究所は、この課題を解決し、地域経済の活性化を強力に推進するため、令和8年4月より、研究プロジェクト「陸上養殖由来資源のアップサイクルによるウェルネスフード開発」を開始します。本プロジェクトは、未利用資源の革新的な利活用を通じて、陸上養殖スタートアップ企業の支援と誘致を加速させ、循環型社会の実現にも貢献してまいります。

2 研究プロジェクトの概要

項目	内容
県事業名	新成長戦略研究※（令和8-10年度） 「陸上養殖由来資源のアップサイクルによるウェルネスフード開発」
研究体制	【主研究機関】工業技術研究所 食品科 【連携機関】 （県研究機関）工業技術研究所沼津工業技術支援センター 農林技術研究所茶業研究センター （大学）静岡大学、静岡県立大学、京都大学 （企業）Proximar株式会社、NTTグリーン&フード株式会社 （県支援機関）一般財団法人マリンオープンイノベーション機構（MaOI機構）、ウェルネス・フーズ産業支援センター、Cha Open Innovation (ChaOI) フォーラム事務局
特徴・新規性	○閉鎖型陸上養殖由来という新たな未利用資源の高度利用に着目 ○魚血液、堆積物、エビの脱皮殻等の未利用資源を研究グループの持つ技術で新たな有用素材に変換しフェムケア、腸活をターゲットとしたサプリメントや県内農産物の育成に寄与する肥料を開発
期待される成果	○養殖スタートアップの支援と誘致 ○未利用資源を活用した新たな健康食品や肥料等の開発 ○陸上養殖由来資源の循環システム構築による脱炭素への貢献

※新成長戦略研究…「静岡県の試験研究機関に係る基本戦略」に基づき、本県の新たな成長に貢献する研究開発を、産学官の連携により重点的に実施する研究事業。

提供日 2026/05/19
タイトル 【開催決定】2026静岡県小学生バス無料デーの実施が決定！ー実施日を拡大します！ー
担当 交通基盤部 政策管理局交通政策課
連絡先 地域交通班
TEL 054-221-3186



2026静岡県小学生バス無料デーの実施が決定！ ー実施日を拡大します！ー

(ハッピーライドin静岡プロジェクト実行委員会事務局 交通基盤部交通政策課)

2024年に引き続き、2025年も「静岡県小学生バス無料デー（以下「バス無料デー」。）」を実施した結果、小学生の利用が普段の2.5倍になったほか、バスへの関心度の上昇等、利用者の意識や行動に変化が見られました。これらの結果をふまえ、**今年はバス無料デーの実施日を拡大して実施することが決定**しました。

今後、対象となるバス路線を決定するとともに、バス路線沿線の観光施設、商業施設等にバス無料データイアップ企画を募集していきます。

バス無料デーの詳細は、特設サイト（10月上旬頃公開予定）でお知らせしていきます。

1 実施概要

項目	内容
実施日	令和8年12月12日（土）～13日（日）、19日（土）～20日（日）
対象者	県内の全小学生（国公立・私立小学校、特別支援学校等含む）※未就学児含む
対象のバス	県内を運行する路線バス、県内のコミュニティバス (土日連休等一部路線・区間を除く。対象の路線は今後決定)
利用方法	リーフレットをバス運転士に提示
主催	ハッピーライドin静岡プロジェクト実行委員会 構成員：国土交通省静岡運輸支局、静岡県、市町、（一社）静岡県バス協会、 乗合バス事業者 (事業者名) しずてつジャストライン、遠州鉄道(株)、(株)東海バス、伊豆箱根バス(株)、 富士急静岡バス(株)、富士急シティバス(株)、富士急モビリティ(株)、富士急バス(株)、 秋葉バスサービス(株)、(株)大鉄アドバンス、日本平自動車(株)、(株)KMSバス
協力	静岡鉄道株式会社、県地球温暖化防止活動推進センター

2 取組のポイント

- ・小学生をはじめ地域住民にバスに乗ってもらい、**バス問題を考えるきっかけ**とする。
- ・バスやバス運転手を身近に感じ、**小学生のうちから興味や関心**を持ってもらう。
- ・皆でバスに乗り合うことで、環境負荷を低減し**温暖化防止**につなげていく。

3 実施の背景

- ・公共交通機関離れによる長期的な利用者の減少に加え、コロナ禍の影響を受けて利用者が落ち込み、コロナ禍以降も利用者は9割程度に留まっています。
- ・バス運転士の高齢化と労働時間の厳正化により、バス運転士不足が深刻化し、路線の維持が難しくなっています。
- ・こうしたことから、官民が連携して小学生がバスに乗る機会を提供し、公共交通利用意識の醸成と行動変容に取り組みます。

4 その他

- ・昨年度のバス無料デー実施結果の詳細は別添資料をご参照ください。

【結果公表】2025 静岡県小学生バス無料デー (子どもの利用は前週の約 2.5 倍、利用意識や行動に変化も)

(ハッピーライド in 静岡プロジェクト実行委員会事務局 交通基盤部交通政策課)

令和7年12月13日(土)～14日(日)の2日間、身近な公共交通である路線バスの活用を促進するため、県内の小学生を対象にバス無料デーを実施しました。

全国初の取組となった昨年度に続く2回目の実施で、昨年度のバス無料デー実施前と比べ、利用者のバスへの意識や行動に変化が見られました。

1 実施概要

(1) 対象者

県内の全小学生(国公立・私立小学校、特別支援学校等含む)約168,000人

(2) 対象のバス

県内を運行する路線バス、県内のコミュニティバス(一部路線・区間を除く)

(3) 利用方法

リーフレットをバス運転士に提示

(4) 主催

ハッピーライド in 静岡プロジェクト実行委員会

構成員：国土交通省静岡運輸支局、県、市町、(一社)静岡県バス協会、乗合バス事業者13社

2 実施結果(まとめ)

(1) 2回目となる今回のバス無料デーでも、普段バスを利用しない層のバス利用が促進された。

(2) また、初回のバス無料デー実施前との比較では、その後の意識や行動の変容について、子どもだけでなく、同行する大人にも一定の効果が認められた。

(3) 一方で、バス無料デーを知らなかった、バスに乗らなかった小学生は多く、繰り返し実施することで、新たな需要の掘り起こしにつながるとともに、バス利用に対する意識や行動が徐々に変容していくことを考えれば、バス無料デーを毎年継続して取り組む意義があるものと考えられる。

(4) JR東海が「バス無料デー」に合わせて初めて実施した、特別企画乗車券の発売では、普段鉄道やバス等を利用する機会の少ない小学生に公共交通に触れる機会を提供するなど、バスをはじめとする公共交通への新たな利用促進の可能性を示した。

3 実施結果(詳細)

(1) 利用者数

・バス無料デーの子どもの利用者は前週と比較して増加した(約2.5倍)

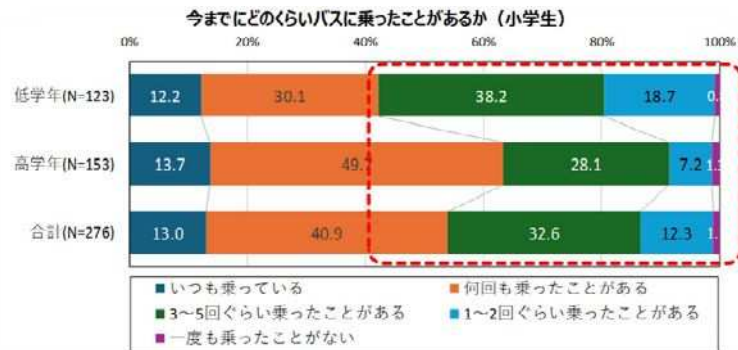


※バス事業者からの報告により無料デー当日の人数把握ができたもののみカウント

(資料：事業者アンケート)

(2) 利用促進効果

- 無料デーにバスに乗った小学生（回答者）のうち、これまでのバス利用回数が3～5回以下の小学生が全体で46%、低学年では60%を占め、無料デーが、普段バスを利用しない小学生が、“バスの利用を体験する機会”となった

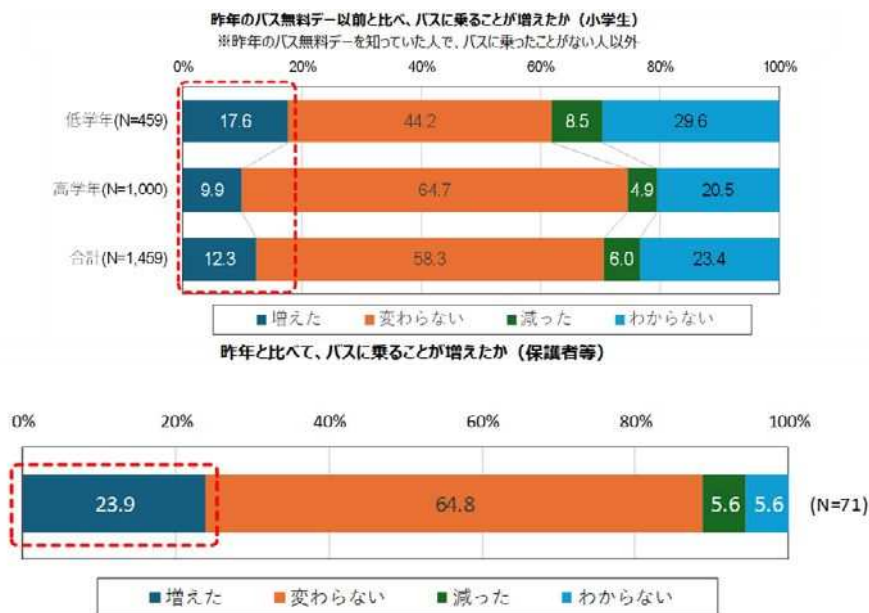


（資料：小学生アンケート）

(3) バス利用の行動・意識変化

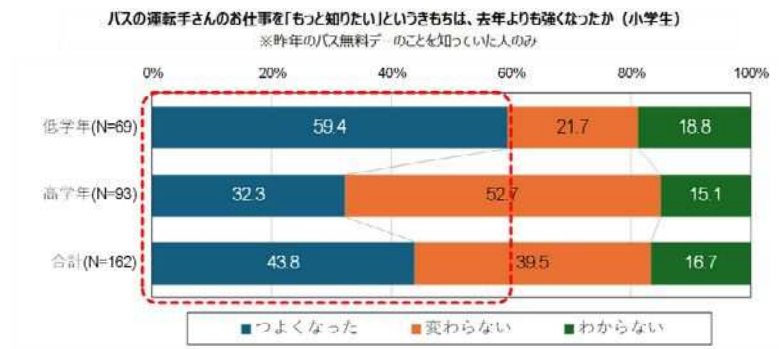
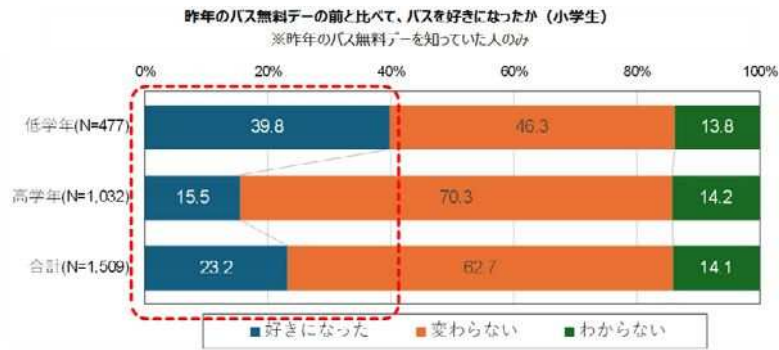
ア 行動変化

- バスに乗ることが「増えた」と回答した小学生は12%（「減った」6%）、保護者では「増えた」が24%（「減った」6%）で、いずれも「増えた」と回答した人が増加した



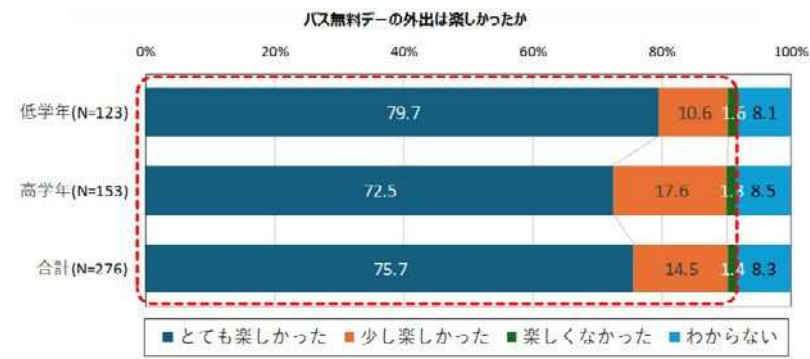
イ 意識変化

- 昨年度の無料デー前と比べ、低学年の40%がバスを「好きになった」と回答。運転手への関心度では、低学年の60%が「バスの運転手さんのお仕事を「もっと知りたい」気持ちが強まった」と回答した ※学年別で差が大きい



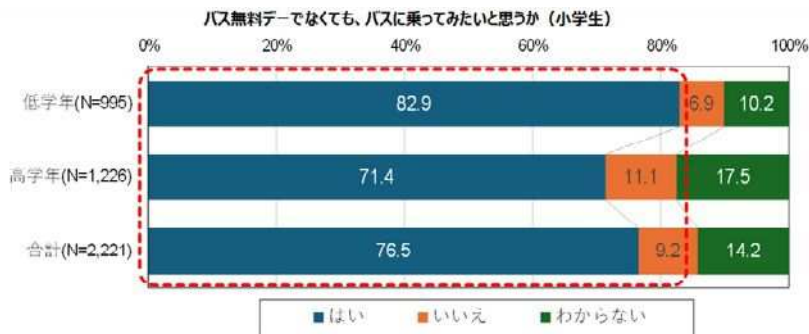
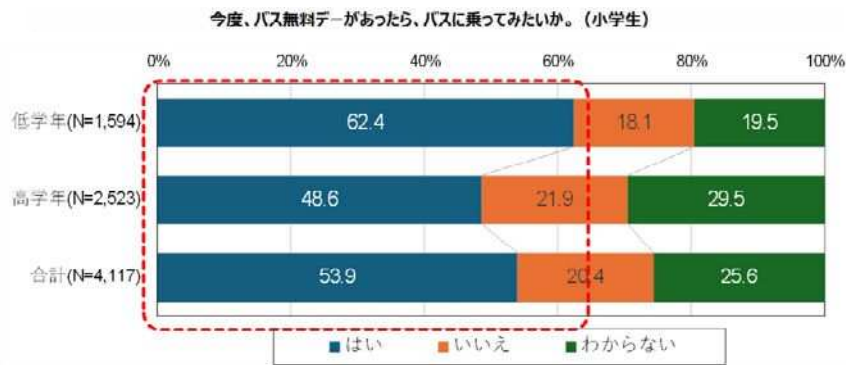
ウ 満足度等

- バス無料デーが「楽しかった」と回答した小学生は約90%（「少し楽しかった」を含む）、保護者も「満足」「やや満足」と回答した人が96%を占めた

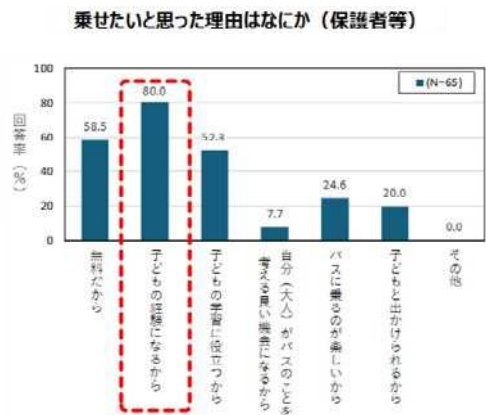
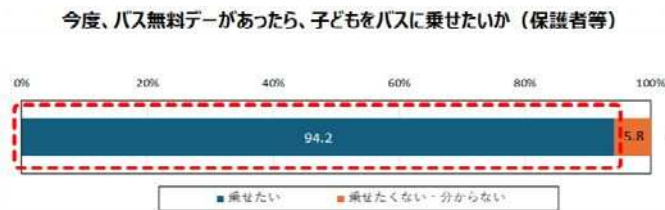


エ 今後の利用意向

- 小学生では、合計で「はい」が54%を占め、「いいえ」の20%を大きく上回っている
- バス無料デーでなくてもバスに乗ってみたいと思うかの質問には、合計では「はい」が77%と高い割合を占めた

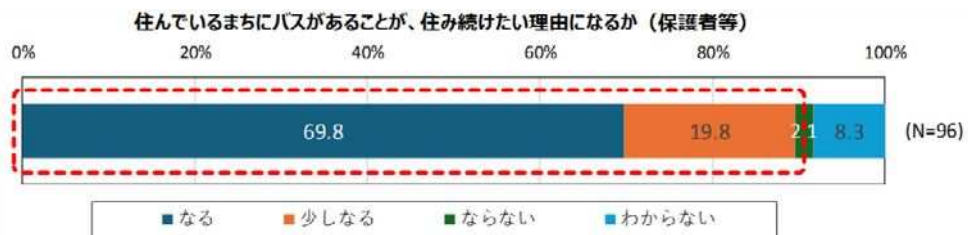


- ・保護者等では、子どもをバスに「乗せたい」が94%を占め、乗せたいと思った理由では「子どもの経験になるから」が80%で最も高かった

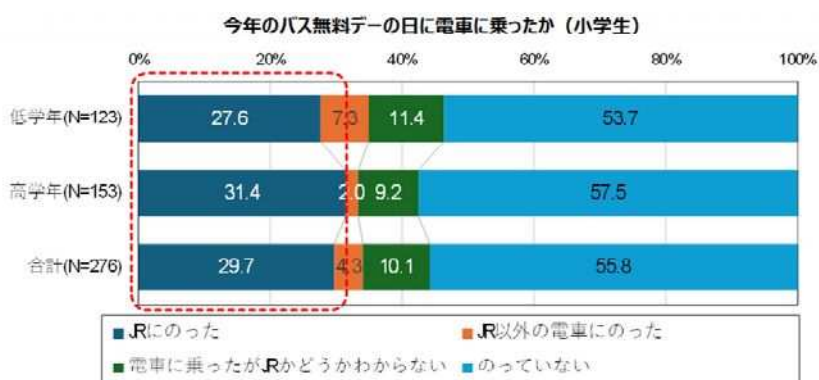


オ その他

- ・保護者等の90%が、「住んでいるまちにバスがあること」は今後もこの地域に住み続けたいと思う理由のひとつになると回答した



- ・バス無料デーに、「JR にのった」と回答した小学生は 30%。JR 東海によれば、「静岡県小学生バス無料デー」に合わせて発売した特別企画乗車券(※)は、2 日間で約 2,300 枚の発売があった



〈参考〉
特別企画乗車券販売実績（発売箇所別）



資料：JR東海より

※静岡県内の学校に通学する小学生を対象に、JR 線（東海道本線「熱海～豊橋」、御殿場線「沼津～国府津」、身延線「富士～甲府」）が乗り放題となる特別企画乗車券を 100 円で発売

（資料：①～⑤小学生、保護者等アンケート、JR 東海提供資料）

▼調査方法等の実施結果の詳細は、「2025 静岡県小学生バス無料デー実施結果」のページをご覧ください。

<https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/kotsunetwork/1080305.html>

提供日 2026/05/19
 タイトル 令和8年5月臨時会の概要【結果】
 担当 議会事務局 議事課
 連絡先 議会事務局 議事課
 TEL 054-221-2555



5月19日(火)に開会した令和8年5月臨時会は同日閉会し、知事提出議案2件が同意または承認された。
 これに先立ち、正副議長選挙が実施され、議長に和田篤夫議員が、副議長に佐地茂人議員がそれぞれ当選した。
 続いて常任委員会、議会運営委員会の委員等の選任、特別委員会の設置及び委員等の選任が行われた。

■知事提出議案(2件)

議案番号	件名	議決結果		議決の態様 ○:賛成 ×:反対 欠:欠席								
				自民改革会議	ふじのくに県民クラブ	公明党静岡県議団	無所属					
							大石哲司	木内満	遠藤行洋	塚本大	桜井勝郎	山本隆久
第94号	静岡県監査委員の選任について	同意	全員一致	○	○	○	欠	○	○	○	○	○
第95号	専決処分事件の承認について(静岡県税賦課徴収条例及び自動車税の種別割の臨時特例に関する条例の一部を改正する条例)	承認	全員一致	○	○	○	欠	○	○	○	○	○

提供日 2026/05/19
 タイトル 第51回衆議院議員総選挙に係る年代別投票率（全年代・抽出調査結果）
 担当 選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局
 連絡先 選挙管理委員会事務局
 TEL 054-221-2058



令和8年2月8日執行の第51回衆議院議員総選挙に係る全年代の年代別投票率（抽出調査）

について取りまとめましたので公表します。

【調査方法】

静岡県内の各市区町から1投票区（計39投票区）を抽出し調査
 （市区町内で標準的な投票率を示す1投票区を各市区町選挙管理委員会が選定し調査したものを集計）

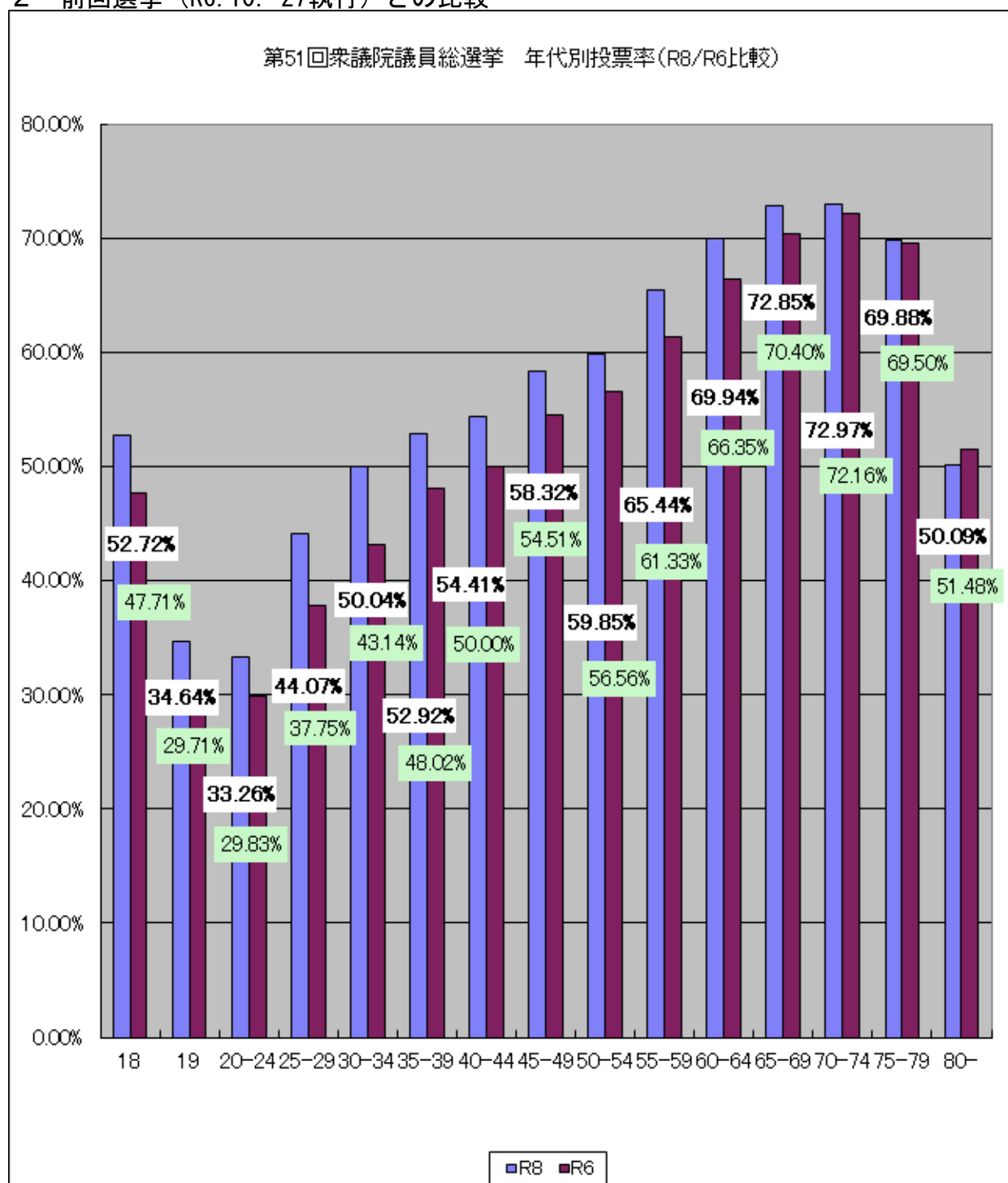
1 年代別投票率

第51回衆議院議員総選挙 年代別男女別投票率調（県計 5歳刻み）

	男			女			計			前回投票率	増減 (R8 - R6)
	当日有権者数	投票者数	投票率	当日有権者数	投票者数	投票率	当日有権者数	投票者数	投票率		
18	579	280	48.36%	561	321	57.22%	1,140	601	52.72%	47.71%	5.01%
19	465	161	34.62%	505	175	34.65%	970	336	34.64%	29.71%	4.93%
18-19	1,044	441	42.24%	1,066	496	46.53%	2,110	937	44.41%	38.46%	5.95%
20-24	2,485	793	31.91%	2,376	824	34.68%	4,861	1,617	33.26%	29.83%	3.43%
25-29	2,579	1,097	42.54%	2,134	980	45.92%	4,713	2,077	44.07%	37.75%	6.32%
30-34	2,580	1,260	48.84%	2,360	1,212	51.36%	4,940	2,472	50.04%	43.14%	6.90%
35-39	3,005	1,534	51.05%	2,773	1,524	54.96%	5,778	3,058	52.92%	48.02%	4.90%
40-44	3,429	1,870	54.53%	3,163	1,717	54.28%	6,592	3,587	54.41%	50.00%	4.41%
45-49	3,966	2,293	57.82%	3,770	2,219	58.86%	7,736	4,512	58.32%	54.51%	3.81%
50-54	4,908	2,908	59.25%	4,536	2,744	60.49%	9,444	5,652	59.85%	56.56%	3.29%
55-59	4,379	2,820	64.40%	4,267	2,838	66.51%	8,646	5,658	65.44%	61.33%	4.11%
60-64	3,977	2,765	69.52%	3,847	2,707	70.37%	7,824	5,472	69.94%	66.35%	3.59%
65-69	3,731	2,750	73.71%	3,731	2,686	71.99%	7,462	5,436	72.85%	70.40%	2.45%
70-74	3,965	2,920	73.64%	4,427	3,204	72.37%	8,392	6,124	72.97%	72.16%	0.81%
75-79	4,416	3,136	71.01%	5,051	3,480	68.90%	9,467	6,616	69.88%	69.50%	0.38%
80-	5,234	3,084	58.92%	8,514	3,803	44.67%	13,748	6,887	50.09%	51.48%	-1.39%
合計	49,698	29,671	59.70%	52,015	30,434	58.51%	101,713	60,105	59.09%	56.00%	3.09%
全体 (実数)	1,451,254	864,856	59.59%	1,502,827	875,276	58.24%	2,954,081	1,740,132	58.91%	55.59%	3.32%

（注）年代別投票率は静岡県内の全1,139投票区から市区町ごとに1投票区（計39投票区）を抽出し調査・集計したものであり、全体投票率とは一致しません。

2 前回選挙 (R6.10.27執行) との比較



提供日 2026/05/19
タイトル 選挙啓発活動の企画・運営に参画する若者（若者選挙パートナー）を任命します！
担当 選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局
連絡先 書記 小林
TEL 054-221-2058



選挙啓発活動の企画・運営に参画する若者（若者選挙パートナー）を任命します！

1 要旨

静岡県選挙管理委員会及び静岡県明るい選挙推進協議会では、平成28年度から、若者の投票参加に関心が高く行動意欲のある静岡県内の20歳前後の若者を「若者選挙パートナー」に任命し、選挙啓発活動の企画や運営に参画してもらっており、**5月24日に令和8年度の若者選挙パートナーを対象とした任命式を行います。**

2 任命式

- (1) 日時 令和8年5月24日（日）午後1時00分～【30分程度】
- (2) 会場 静岡県庁別館2階第一会議室
- (3) 任命書交付者
静岡県選挙管理委員会書記長（静岡県明るい選挙推進協議会参与）
片山 良太（かたやま りょうた）

3 任命

公募に申込みがあった県内に在住する高校生9名、大学生3名の計12名の若者を任命します。
任命期間は令和8年度末までとします。（希望者は令和9年度執行予定の県議会議員選挙執行まで）
（注）若者選挙パートナーの氏名等は任命式で公表します。

4 活動計画

若者選挙パートナーによる企画・交流会「Voteカレッジ」の開催を通じて、静岡県内各学校で行う「選挙出前授業」等の教育連携事業の企画及び改善提案や、学校教育外での若者の政治・選挙への関心を高める活動などに取り組む予定です。

【参考：令和7年度の活動内容】

- ・第27回参議院議員通常選挙における臨時啓発への参加
- ・第51回衆議院議員総選挙における臨時啓発への参加
- ・高校生を対象とした選挙出前授業の実施
- ・常時啓発イベント「めいすいくんと学ぼう！選挙クイズチャレンジ」の開催
- ・SNSによる情報発信

5 当日の連絡先

上記と同じ連絡先になります。
午前11時30分～式終了の午後1時30分頃までつながります。
TEL 054-221-2058

提供日 2026/05/19
タイトル 令和8年度6月補正予算編成要領
担当 財務部 財政課
連絡先 計画班
TEL 054-221-2385



1 要旨

本日、財務部長から、各部局長、教育部長、警察本部長、企業局長、がんセンター局長に対して、令和8年度6月補正予算の編成要領を通知した。

2 本文

令和8年度6月補正予算編成要領（通知）

下記の経費について、補正予算で対応することとしたので、予算調整案を提出するよう通知する。

<補正予算案の提出項目>

当初予算編成後の事情変化により、国と連携して行う事業等に必要となる経費